

# ながさきエコスクール通信 第3号



発行：長崎市環境政策課（TEL：829-1156）

発行月：平成29年3月

## 長崎市内の全ての小中学校が「ながさきエコスクール」に認定されました！

平成28年度において、市内全小中学校が「ながさきエコスクール」に認定されました。

ご協力いただきありがとうございました。

今年度は次の学校を訪問させていただきました。どの学校も地域の方々のご協力とご指導を仰ぎながらそれぞれの特色を活かし、環境行動に取り組まれていました。

今後も、引き続き長崎市職員が学校へ出向いて取材を行い、「ながさきエコスクール通信」で全参加校の取組みをご紹介させていただく予定としておりますので、よろしくお願いいたします。

### 畝刈小学校

毎年10月に校区内の清掃「クリーン作戦」に地域の方々と一緒に取り組んでいます。

また、正門にある校章花壇の整備もスクールサポーターの方と一緒に取り組んでいます。

牛乳パックの回収は、800人余りの全校児童で取り組み、パックを洗う際は、バケツに水をためて洗い、節水を心掛けています。

そのほか、電気のスイッチには、子どもたちが楽しく節電に取り組むことができるようにシールを貼るなどの工夫をしています。



### 愛宕小学校

斜面にあり、日当たりが良い学校は、花いっぱい为学校をめざし、たくさんの苗を育てています。毎年、6年生が新1年生のために間伐材でプランターを作製し、苗を育て、花を咲かせて入学式に飾っています。1年生は、贈られたプランターが使いなくなるまで、アサガオなどの植物を大切に育てています。





## 伊良林小学校

長崎大水害で亡くなられた方々のために祈りを込めてホタルを飼育し、学校の近くを流れる御手水川に放流しています。校内には「ほたる部屋」があり、子どもたちは、川に放流するまで、休み時間などを利用しお世話をしています。

また、地域の方から花や野菜の育て方を教えてもらい、大切に育て収穫しています。ホタルや野菜作りをとあして、命の大切さや守り育てるための環境づくりの大切さを身近に感じています。



## 尾戸小学校

植物はすべて種から育て、子どもたちは、成長を楽しみに水やりなどのお世話をしています。

また、稲作でできた米ぬかと枯葉を混ぜてコンポストで堆肥づくりに取り組み、できた堆肥を使って学校横の畑で様々な野菜を育て給食の材料にもしています。牛乳パックリサイクルでは、一つのバケツに水をためて、全員分のパックを洗うなど、節水を心掛けています。



## 川平小学校

毎年7月に地域の方々と一緒に学校の横を流れる浦上川の清掃を行っています。その浦上川の水を用いて、校内に造られているビオトープの活動は、ビオトープ委員会が中心となり、月に一度、全校児童39名で清掃し、生息する生物がすめる環境づくりに取り組んでいます。

また、今年度は、ヘチマ・アサガオで緑のカーテンを作ったり、地域の方々から育て方を教えてもらい、イチゴを育てています。





## 黒崎東小学校

「世界遺産候補地クリーン作戦」や、学年ごとに清掃場所を決めて海岸や永田湿地公園など、地域の清掃を行っている「東小クリーン作戦」に、子どもたちは熱心に取り組んでいます。そのため、放課後や週明けの運動場にゴミが落ちていることはほとんどありません。

また、学校が海岸沿いということもあり、塩害により植物が育ちにくい環境ですが、今年度は子どもたちより背丈が高いヒマワリがたくさん咲きました。



## 小江原小学校

学期に一度、縦割り班に分かれて、地域の清掃を行っています。また、牛乳パックのかたづけ方が書かれたポスターを手洗い場に貼り、全校児童でリサイクルに取り組んでいます。

そのほか、ペットボトルキャップの回収も行っています。ゴミの分別は、廊下にポスターを貼って啓発を図っています。冬季の職員室では、暖房器具を小型に替えて、一定の室温を保つよう節電に心がけています。



## 長崎精道小学校

元気野菜は、5月にEM菌にもみ殻と糖蜜を混ぜてぼかし作りを行い、畑を耕した後は、6月に生ゴミを土に混ぜ込むなど、翌年1月の収穫まで子どもたちが大切に育てています。元気野菜作りを通して、野菜を食べられない子どもが減りました。

子どもたちは、命を大切にすることを学び、地球を大切にするために残食ゼロを目指し、牛乳パックリサイクルなどの活動にも取り組んでいます。





## 附属小学校

6年生による毎朝の清掃活動は、伝統として受け継がれていて、学校周辺地域でも行われています。

子どもたちは、中庭で大切に育てた様々な種類の野菜を使って、お世話になった方々のために調理し、食べてもらっています。

また、太陽光発電が設置されており、モニターでエネルギー使用量を確認するなど、節電への啓発活動も行っています。



## 南長崎小学校

「緑やきれいな花でいっぱいのおごちのよい学校」を目指して、水やりなどのお世話を頑張っています。台風の前には、プランターの植物が強風で倒れるのを防ぐために、玄関の中に置き換えたりして大切に育てています。落ち葉を集めて堆肥づくりをし、大根やジャガイモを作っています。



## 横尾小学校

西部自治会生ごみリサイクル部の方々から教えていただき、給食の残菜を生かした野菜作りに取り組んでいます。今年度、1年生は、自分たちで大切に育てた「横川つぼめ」大根を収穫しました。5年生は、実際にほかしの肥料作りから種をまき、収穫まで行っています。

また、収穫した野菜を調理し、お世話になった地域の方々へふるまう感謝会を行っています。地域の方々を支えられて、環境にやさしい野菜作りに取り組んでいます。





# 小江原中学校

生徒が自主的に取り組むことが、伝統として受け継がれている学校は、無言清掃を心掛け、校舎内はいつもきれいに整理整頓されています。今年度は、稲佐山周辺のごみを拾う清掃活動「クリーン作戦 in 稲佐山」の担当校として活動し、参加した小中学校との交流会を主体となって行うなど地域の清掃活動にも積極的に参加しています。

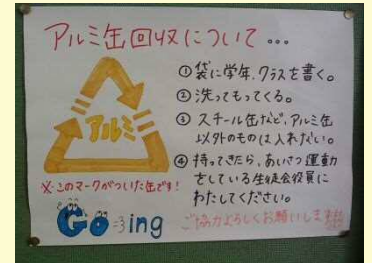
ゴミの分別は、整備部が集めるゴミの種類を校内放送で呼び掛けて集めるなど徹底して行っています。



# 三和中学校

挨拶で元気な声が飛び交う学校は、いたるところで環境にやさしい取り組みを行っています。

毎朝、ボランティア活動として朝掃除が行われています。アルミ缶の回収は、ポスターを貼り啓発活動を行っています。また、ペットボトルキャップの回収にも取り組んでいます。職員室では、裏紙として利用可能な用紙や、両面に印刷されて廃棄する古紙も、最後まで用途を決めて再利用の徹底を図っています。



# 純心中学校

学校前の国道の清掃活動に取り組んでいます。

また、ボランティア部の部員が中心となり、ペットボトルキャップの回収を行っています。昨年度は、地域の方々の協力もあり、小中学校リサイクル活動推進事業で、優秀校として表彰されました。今年度も約90kg回収し、リサイクル活動に積極的に取り組んでいます。





# 高島小中学校

世界文化遺産である「北溪井坑」がある小中学校は、島の豊かな自然を守るための環境活動を行っています。

毎年、海岸のゴミ拾いなどの清掃活動や通学路の除草作業を行っています。また、学校内では、牛乳パックのリサイクルを行ったり、特産品の「高島トマト」の育て方を地域の方から指導してもらったりと、地域の方から支えてもらいながら様々な活動に取り組んでいます。



# 橘中学校

毎年、小中学校合同で校区内の清掃活動「ふるさとづくり大作戦」に取り組んでいます。小中学生5~6人の混合グループで、ゴミの種類ごとに袋分けし、校区内のゴミを拾っています。そのほか、アルミ缶やフレタフを回収し、地域の施設へ車いすを寄贈する活動に取り組んでいます。

また、ペットボトルキャップや古紙の回収、地域の方に指導していただき花壇づくりにも取り組んでいます。



～各学校における

エコスクールの流れ～

